

地震津波に備えて

国内最大級の1896年明治三陸地震から125年

東日本大震災に並ぶ国内最大級の地震津波被害となった1896年明治三陸地震から6月15日で125年が経過します。

明治三陸地震では地震の規模を示すマグニチュードが8.2、地震の揺れが震度2から震度3程度の長くゆっくりした揺れでしたが、高さ最大38mを超える大津波が襲来し死者は2万人を超え、建物の流失等は1万戸以上となる大災害となりました。

この地震では津波襲来の警笛となるはずの地震の揺れが小さかったため、被害が拡大したと言われています。

明治三陸地震、東日本大震災を教訓に、地震による津波に備え、ご家庭でできる津波から身を守る行動を是非確認しましょう。

わたくしたちは、今後とも、地震・噴火・津波の備えとしての地震保険が生活再建の力になることをお伝えすると同時に、ご家庭での地震防災・減災について呼びかけを行います。

地震津波災害から自分や家族の生命、財産を守りましょう。

ご家庭での地震防災・減災（ご参考）

ご家庭でできる津波に備える、津波から身を守る行動をご紹介します。

気象庁では「津波から身を守るために」をホームページ上で公開しています。

津波に備える・津波から身を守る行動の具体例として、

①危険な場所を確認

自宅や学校、職場周辺などで津波に襲われるおそれのある場所をハザードマップや周囲の地形から確認しておきましょう。海から離れていても、川に沿って津波が襲ってくることもあります。

②避難場所を確認

津波避難場所や避難ビルがどこにあるか、また避難経路などを周りの人と確認しておきましょう。避難場所は1ヶ所だけでなく、さらに高い場所にあるところも調べておきましょう。



津波避難場所



津波避難ビル



津波注意

③訓練に参加しよう

実際に避難経路をたどってみるなど、積極的に訓練に参加しましょう。

また、安全を確保するための行動として、津波警報・注意報を見聞きしたり、海辺で強い揺れを感じたり、長くゆっくりした揺れを感じたりしたら、海辺から離れ、より高い安全な場所へ避難しましょう。

①解除まで気を付けて

津波は繰り返し襲ってきます。津波到達後も津波警報・注意報が解除されるまで気を緩めず、避難を続けてください。津波警報が出ている間は、絶対に戻ってはいけません。

②注意報でも海中は危険

津波注意報が出ているところでは、海水浴や磯釣りは危険です。ただちに海から上がって、海岸から離れてください。

③正しい情報入手

テレビやラジオ、広報車、防災行政無線などを通じて正確な情報入手しましょう。

	予想される津波の高さ		とるべき行動	想定される被害
	数値での発表 (発表基準)	巨大地震の 場合の表現		
大津波警報	10m超 (10m<高さ)	巨大	<p>沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。</p> <p style="background-color: #ffcccc; padding: 5px;">ここなら安心と思わず、より高い場所を目指して避難しましょう！</p>  <p>津波防災啓発ビデオ「津波からにげる」(気象庁)の1シーン</p>	<p>木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれる。</p>  <p>(10mを超える津波により木造家屋が流失)</p>
	10m (5m<高さ≤10m)			
	5m (3m<高さ≤5m)			
津波警報	3m (1m<高さ≤3m)	高い	 <p>津波防災啓発ビデオ「津波からにげる」(気象庁)の1シーン</p>	<p>標高の低いところでは津波が襲い、浸水被害が発生する。人は津波による流れに巻き込まれる。</p>  <p>豊頃町提供 (2003年)</p>
津波注意報	1m (20cm≤高さ≤1m)	(表記しない)	<p>海の中にいる人は、ただちに海から上がって、海岸から離れてください。津波注意報が解除されるまで海に入ったり海岸に近付いたりしないでください。</p> 	<p>海の中では人は速い流れに巻き込まれる。養殖いかだが流失し小型船舶が転覆する。</p> 

・気象庁ホームページ

「津波から身を守るために」

https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/tsunami_bosai/index.html

「津波警報の改善のポイント」

https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/tsunami/kaizen/about_kaizen_gaiyou.html

以上

お問合せ先

日本地震再保険株式会社 管理・企画部（企画・広報担当）鹿野広幸

電話 03-3664-6078 F A X 03-3664-6169 Eメール kikaku@nihonjishin.co.jp